

地質ニュース

第573号 2002年5月

口 統

南極ナピア岩体に超高温変成岩をもとめて	小山内康人・吉村 康隆・1
インドネシア、スラウェシ島の“異常な不整合”	脇田 浩二・5
地殻内変成作用の高温限界：超高温変成作用	小山内康人・吉村 康隆・10
ミネソタ州ダルース複合斑レイ岩体と標準ジルコン	
小笠原正継・白石 和行・M. Fanning・三澤 啓司・山口 亮・27	
最近の走査電顕カソード・ルミネッセンス像観察事情	廣井 美邦・35
野外調査から隕石研究まで ブライアン・メースン自伝(第5回)	
ブライアン・メースン、サイモン・ネーサン 著・河内 洋佑 訳・42	
スラウェシの怪人と異常な不整合	
“インドネシア白亜紀付加体地質紀行—スラウェシ島編”	脇田 浩二・48

お知らせ 青少年のための科学の祭典2002 全国大会

「ただいま実験中！ みんな科学に夢中です」	47
書評 理科年表読本「コンピュータグラフィックス	
日本列島の地質CD-ROM版	木戸(仲佐)ゆかり・69
編集後記	70

表 紙

マドゥライ岩体の超高温グラニュライト：後期原生代の
変動帯と考えられるインド南部のマドゥライ岩体には、局
所的にサフィリン-斜方輝石-ザクロ石グラニュライトなどの
超高温変成岩が分布する。この岩石では、約
1,050°C・1.1 GPaのピーク変成作用の後、等温減圧の
後退変成過程でAlに著しく富む斜方輝石からサフィリン
やスピネルが離溶した。この斜方輝石は、淡赤色から淡
緑色の顕著な多色性をしめし、フッ素に富むフロゴバイト
を包有する。

(写真と文：岡山大学 小山内康人)

 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1
Tel. 0298-61-3754
Fax. 0298-61-3569
<http://www.gsj.jp/>